

HSK NPO 法人「文福」ニュース



NO.292

冒頭の一言

7月・8月は連日暑い日が続いて、暑いと言わない日がないくらいの日が続きましたが、皆さん体調は大丈夫だったでしょうか。

連日のニュースでも熱中症でたくさんの方が運ばれたというのがありました。年齢を見ても子供から高齢者まで幅広い年齢の方が搬送されているようでした。私は若いから、元気だからと油断せずに、まだまだ暑い日が続きますので乗り切っていきましょう。

また、これから台風が多くなって来る季節でもあります。突然来る災害と違って来るとわかっているの、何も無い時から備えはしておいた方がいいかと思えます。

ゆき

—もくじ—

冒頭の一言 … 1	ザ☆カイジョ報告 2 … 2-3
Penko 番外編 … 4-5	今後の予定と文福からのお願い … 6-7
ありがとうコーナー … 8	

一九九四年八月四日第3種郵便物承認
HSK 毎月二回(一、三、五、八、一〇、一三、一五、一八、二〇、二三、二五、二八)発行

ザ☆カイジョ報告 2

第 1 回目のザ☆カイジョは、8 月 8 日（木）の最後の受講者の方の訪問実習ですべてのカリキュラムが終了しました。

前月号で報告を掲載しましたが、今号は受講された方々からの感想を一部掲載します。

《基礎課程》

- ・ 介助にたずさわることによって人としての基本を改めて考えさせられます。体が不自由な人もそうでない人もかわりをもつことで手伝ってもらったり、大切なことに気づかせてもらえたり、助けあいが生まれ、お互いの人生が豊かになるといいと思います。
- ・ 率直な思いですが…。「介助」と「介護」は違うと学習すればするほど、もっと〇〇〇介助と介助の何前がつくものが増えればいいと思いました。「重度訪問介助」ではダメなのだろうか？世の中は介護ばかりで、介助という言葉はあまり耳にしないです。
- ・ 重度障がい者の介助は、お互いの信頼関係があって意思を読み取ろうとすることが大切だと思いました。障がい者の方も色々な手法で意思を伝えようと努力して、自己判断・自己決断できる環境を求めておられるということもよくわかりました。
- ・ 2 日目の午後から障害者の方と町に出ましたが、(中略)施設の中とはちがい、想定外の事もあったりして常に気をつけなければいけないと思いました。
(デコボコ道や大勢のいる人の中でもドアの開閉)

《追加課程》

- ・「障害は、心身機能、活動、参加が制限された状態で不便ではあるが、不幸ではない」という言葉が印象的で、納得もいった。
実際にプリンなどを食べさせてもらったりする体験を通して、講師の先生の話の理解が深まった。
- ・コミュニケーションで大事になるのが
1) できないと決めつけないこと 2) 待つこと 3) 意思が見えたら言葉で確認すること
の3つであるとわかりました。
ヘルパーに求められる力は、意思表示を想像しながら受け取る力だと言われました。
- ・障害者の人権問題や、コミュニケーションの難しい方へのコミュニケーション、旧優生保護法など、様々なお話を聞く事がこの仕事をするまで無く、どこかで目を背けていたのではないかと自分に対して思いました。
「知らなかった」では済まなかった問題で、「知れて良かったな」と私は思いました。

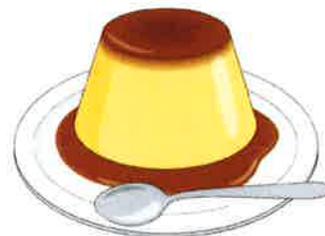
感想をお寄せいただき、ありがとうございました。

次回は10月26日(土)27日(日)にサンフォルテで基礎課程を、11月9日(土)に文福事務所にて追加過程を行います。11日(月)以降に1日3時間の利用者宅での訪問実習があります。

10月15日(火)申し込み締め切りです。

詳細につきましては、「今後の予定」のページをご覧ください。

受講お待ちしております。





Penko のおひとりさま 珍道中!! (番外編)

8月16日(金) 駅北にあるオーバード・ホールの大ホールにて、田原俊彦さんのデビュー45周年記念ライブに行ってきました。以下「トシちゃん」と表記します。

オープニングは、「華麗なる賭け」から始まり、デビュー曲の「哀愁でいと」をはじめ80年代90年代にヒットしたシングル曲やアルバムの曲をたくさん歌われ、生で聞けて感動しました。

「抱きしめてTONIGHT」が一番盛り上がっていました。

トシちゃん、富山は43年ぶり、その時は富山市公会堂でライブやっていたそうです。

前日に富山入りし、富山城に行った話をしてくれました。

歌って踊るとかっこいいけど、しゃべると三枚目になり、おもしろいです。

そしてトシちゃんからのサービスで、一曲だけ撮影OKが出てファンは写真や動画を撮りまくっていました。ちなみにアルバムの曲でした。

舞台から降りて、ファンと触れ合っていました。

衣装も演出も大満足!!。バンドやダンサーの方々もかっこよかった。男性ファンもたくさんおられてすごい声援でした。

トシちゃんの人気とともに、同じ時を過ごした友達があります。その友達は都合で見に来ることができなかったけど、もし見に来ていたら絶対興奮していた様子が目に浮かびます。ライブでもらったおみやげと12枚入りのポストカード、動画を送り喜んでもらえました。

また富山に来てもらいたいと思いました。

社会人になってから、いろんなアーティストのライブに行きました。

今までに行ったホールで、県民会館や射水市にある高周波文化ホールはステージの真ん前で見られました。

オーバード・ホールの大ホールは車いすで見られるのが二階席にあたります。場所はよいと思いますが、観客が縦立ちになるとステージが見えなくなる時があります。そんなときは見えるところまで移動します。

今回のトシちゃんの時は、たまたま背の低い人がおられて、縦立ちした時も移動せずに見ることができました。

その大ホールは来年の11月から約2年間改修工事をされるそうです。

中ホールがありますが、アーティストが富山で大掛かりなライブをしに来られなくなるのではと心配している今日この頃です。

9月9日記





◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願いします。

◎県指定 重度訪問介護従業者養成研修「ザ★カイジョ」 定員12名

基礎課程：10月26日（土）27日（日）9：00～17：00

場 所：富山県民共生センターサンフォルテ 3階303号室
2階 生活体験実習室

追加課程：11月9日（土）9：00～18：00

場 所：文福事務所

受講料：全過程受けられる方は4,000円

基礎課程のみ受けられる方は2,500円

追加過程のみ受けられる方は1,500円

（追加課程につきましては基礎課程を受けられた方が対象になります。）

お問い合わせ先：NPO法人文福 TEL 076-460-0390



◎第 11 回 地域共生ホーム全国セミナー in とやま

被災地発 地域共生着！ セミナーと交流会があります。

主催：第 11 回 地域共生ホーム全国セミナー in とやま 実行委員会

共催：富山ケアネットワーク、地域共生ケアネットワーク

日時：10 月 27 日（日）12：00～16：30（11：00～受付）

場所：富山県民共生センターサンフォルテ

参加費：セミナー 3,000 円 ※当日資料代含む 定員 300 名

交流会 8,000 円 ※申込期限 10 月 25 日（金）まで

申し込み方法：FAX 076-493-8076

ホームページ「うちら富山型」うちら富山型デイサービスやちゃ！

<http://toyamagata.com>

※人数の把握のため事前の申し込みをお願いします。

※交流会は、17：30～とやま自遊館（サンフォルテとなり）にて行います。

お問い合わせ：実行委員会事務局 このゆびとーまれ 担当：中川さん

TEL：076-493-0765

FAX：076-493-8076

メール：kyousei.toyama@gmail.com

○文福からお願い

「会費」と「カンパ」と「いただきもの」の氏名表記について

日頃、多大な協力・支援をいただきありがとうございます。

毎月、「障」ちゃんニュースの最後のページに「会費」と「カンパ」と「いただきもの」の氏名を掲載していますが、個人情報関係など、様々な理由から氏名を載せてもらいたくない方々が増えつつあります。

今後につきましては、氏名を掲載されてもらいたくない場合は、会費を振り込まれる際に、振込用紙の空いている箇所に「匿名」または「掲載拒否」を記入していただき、事務所に直接持参される場合は、その旨をスタッフにお伝え頂けるとありがたいです。

来年度から、振込用紙に「掲載OK」「匿名」「掲載拒否」の欄を追加することも検討しています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

ありがとうコーナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後もよろしくお願いします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



もう、早いもので10月になりますが、7月の終わりには、東北地方では大雨による川の氾濫で被害が出て、8月には、宮崎で地震があり、これをきっかけに南海トラフ巨大地震の注意報が出されました。そして、台風5号が東北地方を横断するというダブルパンチでした。8月の終わりには、台風10号が進路に当たる所は、線状降水帯が発生して、被害が出ました。

改めて人間の力ではどうすることもできない自然の猛威を感じさせられて、今年は災害の多い年だと思っています。(アパッチ)

2024 年度新規会員・継続会員

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 中島 正浩さま | 富山 正史さま | 中野 いくみさま | 佐々木 量子さま |
| 水島 俊雄さま | 山本 夕起子さま | 利光 恵子さま | 寺島 咲希さま |
| 野澤 美代子さま | 上見 直美さま | | |

カンパ

- 中島 正浩さま 矢賀 道子さま

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312

編集人：特定非営利活動法人 **ぶんぶく文福**

〒930-0138 富山市呉羽町 7276 番地 3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <https://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 460-0390

定 価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。